



むら た あき ひさ
村 田 彰 久

しみん
市民クラブ

産業・スポーツセンターの誘致活動と企画は

問 産業・スポーツセンターは、現在、基礎工事が終わり、建物の立ち上げ工事が始まるとその全体像が現れ、ますますスポーツセンターへの期待が強くなっていく。

平成29年10月1日のオープンと聞いているが、このオープンに向けた誘致活動はどのようにしてきたのか、また、オープニングの企画はどのように考えているのか。

答 誘致活動としては、津市スポーツ協会や三重県体育協会加盟団体の協力も得ながら、関東を中心に30のスポーツ競技団体等を訪問し、大会の開催誘致を進めてきた。この取り組みにより全国大会をサオリーナで実施したいとの連絡があった団体もあるなど、これまでの成果に利用希望を加えると週末を中心に年間で50を超える県大会以上の規模の大会が開催される予定である。また、オープニングの企画としては、施設オープン時には施設を無料開放し、吉田沙保里選手を招いたイベントに加え、トップアスリートによるパフォーマンス、津市を拠点として活動するスポーツ団体等による演技披露などにより、市民の方々に新たな施設を十分に体感していただきたいと考えている。

●その他の質疑・質問●

- 吉田沙保里選手のオリンピック出場について
 - 支援体制はどのように
- 認知症初期集中支援チームについて
 - 若年性認知症への対応はどのように
- ふれあいいきいきサロンについて
 - サロンの充実は
- 熟年成人式の実施の考えは



▲産業・スポーツセンターの完成予想図



いわ わき けい いち
岩 脇 圭 一

いっ しん かい
一 津 会

訪問で浮かび上がった学童保育の課題は

問 市内全ての放課後児童クラブを担当が訪問し、聞き取り調査を実施しているとのことだが、どのような課題が浮かび上がり、その中で、どのような支援が必要とされていると考えているのか。また、運営面で関係者の負担が大きく、各クラブの運営を支援する体制強化も必要ではないか。さらに、支援員の採用活動について市が窓口となってサポートできないか。

答 訪問調査により把握できた課題は、主に運営と施設に関する面の二つであり、まず、運営に関する課題は、支援員の確保や小規模なクラブの運営経費の確保などであり、一方、施設に関する課題は、児童数が増加した場合の対応や老朽化に伴う修繕箇所の問題である。これらの課題に対する支援として、支援員の募集については、従来の広報やホームページの活用に加え、各学校における募集支援を考慮しており、運営資金については、支援員の処遇改善や障がい児の受け入れなど運営基準に対する支援をしっかりと行い、引き続き、国や県に対して補助金制度に関する要望もしていきたい。また、市が窓口となった支援員の採用に関しては、地域性を考慮しながら検討したい。

●その他の質疑・質問●

- 津市行政経営計画について
 - 計画の位置付けは
 - 新たな価値を生む「創出による経営」とは何か
- 劇場法に基づいた公共ホールのあり方について
 - (仮称)津市久居ホールの劇場法を踏まえたホールの運営は
- 税・社会保障に関する教育の取り組みについて
 - 主権者教育との連携を など



▲放課後児童クラブが実施されている和室